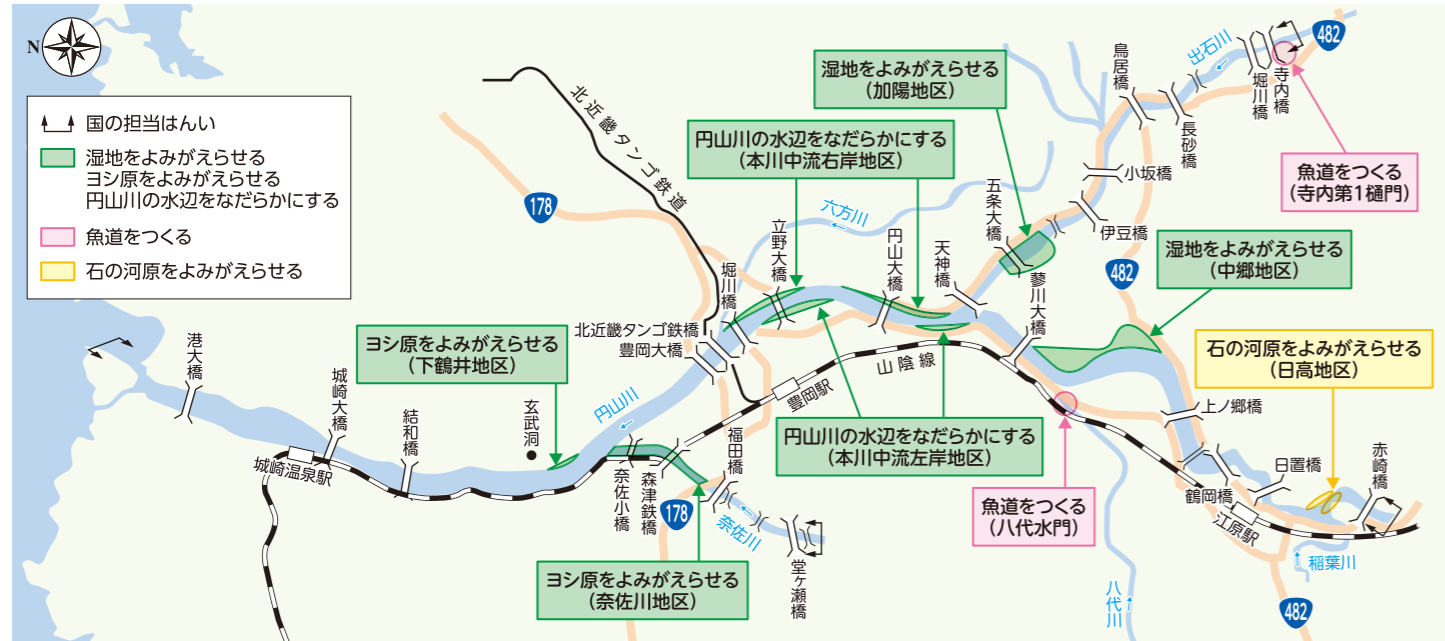


よみがえれ! まるやまがわ

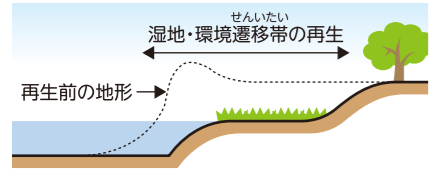
丸山川流域全体で自然再生事業に取り組んでいます

広大な湿地に囲まれ、コウノトリも数多く生息していた、かつての丸山川を取り戻すために、治水対策をふまえた良好な河川環境の再生を目指して、地域が一体となって、さまざまな動植物が生息・生育できる環境づくりを行っています。



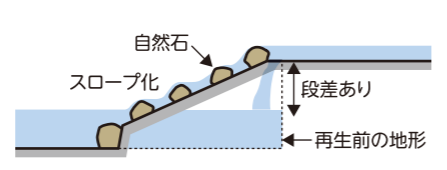
しづみ さいせい 湿地の再生

川岸を掘り下げ、湿地環境を作ることによっていろいろな生き物のすみかとしてよみがえらせます。野生のコウノトリが最も多く生息していた昭和初期程度の面積(約160ha)を目指します。



ぎやどう せつち 魚道の設置

丸山川と支川や水路の合流部にある段差にスロープを整備することで、魚の行動範囲が広がり、産卵場や稚魚の育成場が増えることが期待できます。



いし かわら さいせい 礫河原の再生



礫河原 カワラハハコ

日高地区の洪水対策工事にあたっては、水際をなだらかに掘削するなどして礫河原の再生を行い、カワラハハコなど丸山川の特徴的な植物が生育できる環境を整えます。

丸山川の多様な生き物をはぐくむ

なかの ごう ゆう すい ち

中郷遊水地

しも いけ ばん 下池版

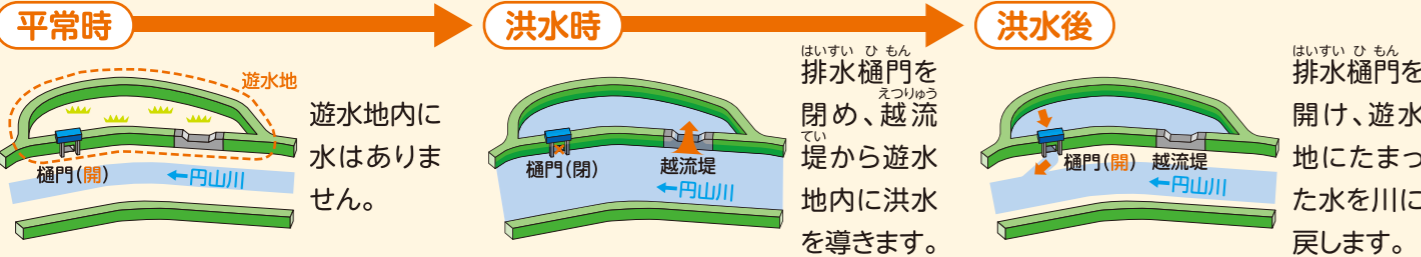


のぞいてみよう! 中郷遊水地

中郷遊水地は大雨や台風で洪水が発生した際に、川の水を一時的に遊水地内に貯めて下流へ流れる水を減らすことで、豊岡市街地などの下流部の被害を減らすための施設です。

また、普段は円山川と遊水地を自由に移動できる水路を備えた湿地として活用することで、円山川にすむさまざまな生き物が育ちやすい環境をつくっています。

一般的な遊水地のしくみ



中郷遊水地ってどんな大きさ?



中郷遊水地DATA

	しもいけ池	かみいけ池
貯水面積	約22ha	約20ha
計画貯水水位	TP10.85m	TP11.48m
洪水調節容量	約150万m ³	約120万m ³

両方合わせて
25mプール
約7500杯分の水を
貯められる!!

中郷遊水地(下池)の湿地再生イメージ

円山川には多数の生き物が暮らしており、生き物によってすみやすい環境は様々です。

下池では、川の幅や深さの違う水路を設けることで、生き物が産卵場所や洪水時の避難場所として利用できる構造となっています。

